

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

2020年12月3日

和泉市長 あて

団体名 太極拳青空 (ブルースカイ)

代表者名 増田 恵美

所在地

電話番号

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	太極拳 青空 (ブルースカイ)
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	110,600 円 (うち、対象経費 110,600 円)
支援金 交付申請額	73,000 円

1. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)

2. 添付資料

- (1) 団体概要調書 (様式第2号)
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書 (様式第3号)
- (4) 収支予算書 (様式第4号)
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	タイチウケン アオゾラ		
団体名	太極拳 青空 (ブルースカイ)		
団体の目的	太極拳を通じて、会員各自の健康増進と地域の相互の親睦を図ることを目的とする		
市内事務所の所在地	電話		FAX
フリガナ	マス ダエミ		
代表者氏名	増田 恵美		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名)※	フリガナ	電話
		マス ダエミ 増田 恵美	FAX
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	1993年 10月	主な活動地域	和泉市立総合医療センター内 極尾川公園
会報等の発行	有(回発行)・ <input checked="" type="radio"/> 無	会員数	13人
メールアドレス			
ホームページ	http:// 無し		
主な事業内容	太極拳の練習を通じて会員各自の健康増進と地域の相互の親睦を図ることを目的としている		
主な活動の実績	高齢者にもかかわらず、健康増進、足腰の強化、認知症予防、楽しい笑い声のある会話が、1人暮らしの方などの淋しさを緩和されている。自然の美しさを皆で共有できている。		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	太極拳青空（ブルースカイ）
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input checked="" type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
① 事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 主婦や高齢者の運動不足 1人暮らしの孤独化 ひきこもり	
② 事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 朝の公園での気持ち良い運動で運動不足が解消される。 1人暮らしの高齢者の方が積極的に外へ出るようになる。 腰や膝の痛みが治り、歩けるようになる。 仲間と会話をするすることで、1日中話さないということがなくなる。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
① 問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 平日の朝に太極拳を行う。太極拳を継続して行うことで、健康の増進・維持につながる。また、要請があれば施設へ訪問し、太極拳を教える。	
③ 実施期間（日時）	平日の朝
④ 実施場所	和泉市立総合医療センター横の槇尾川公園
⑤ 主な対象者	和泉市民
⑥ 参加予定者数	1回につき10～15名
⑦ 告知方法	参加者の紹介、目にとまった散歩中の方々、口コミ

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 平日の朝に太極拳の活動を行う 要請があれば施設に訪問し、太極拳を教える
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どのような点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
① 公益性	主婦や高齢者の運動不足や、孤独化等の問題がある中、本事業を行うことは、運動不足の解消や地域間の交流促進に繋がる。特定の個人や組織のみではなく、広く社会、一般市民にとって益である。
② 継続性	1995年から始め、現在まで続いている。支援金以外の財源といたしましては、自主財源で補う。太極拳を継続して行うことで、健康の増進に繋がり、また皆で集まって太極拳をすることで、人との繋がりが希薄になりがちである現状に対しても効果があると考えている。
③ 実行性	これまでの実績に基づいて予算や計画等を決めている。 団体内に太極拳を教えることができる者がおり、教える体制は整っている。 会員のメンバーは毎朝参加し、ずっと続き、安定している。
④ 協働性	高齢者だけでなく、ウォーキング中の人や学生も参加することもあり、世代を超えた幅広い交流ができる。
⑤ 公開性	誰でも参加見学でき、話し合える榎尾川公園でしているため、情報発信にもなり、自然と仲間として入っていくことができる。 参加者からの紹介や、口コミ等で周知を図る。また、チラシやポスター等で周知することも考えている。
⑥ 発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	誰でもが参加できるような体制をつくるよう努めており、交流の場となっているとともに、健康増進・認知症予防にも繋がっているため、今後も継続していきたいと考えている。

収支予算書

事業の名称： 太極拳青空（ブルースカイ）

1. 【収入】 （単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	73,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入		
自主財源	37,600	
合計	110,600	

2. 【支出】 （単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
消耗品費	107,000	衛生費（消毒液、包帯、絆創膏、冷却シート、三角巾等） 3,000円 コピー用紙、封筒、インク等 7,000円 CDラジカセとそのケース、CD 40,000円 電池式ライト（前後）3,600円×15人 熱中症予防のための飲料代 3,000円
旅費	2,000	要請のあった施設の訪問時のガソリン代、バス代等
役務費	1,600	ボランティア保険
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	110,600	
対象経費	110,600	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。